ご挨拶

本日は2014年度日本広報学会研究発表全国大会にご参加いただきありがとうございます。第２０回目の節目に当たる研究発表全国大会を九州熊本で開催できることは、大変光栄なことと思っております。２０年前、一般財団法人経済広報センターを母体として企業広報に重点を置いて設立された当学会は、経営体の広報およびコミュニケーション活動全般について、学術的および実践的な研究活動を通じて、社会に開かれた経営体のあるべき姿を洞察し、必要とされる施策の検討、技法の開発、また、国際的に通用する広報マインドの醸成に貢献すべく活動を展開してきました。

第２０回全国大会の統一論題は「グローカル時代におけるコーポレート・コミュニケーション戦略を深化する」としました。グローカル（global+local）は言い古された表現ではありますが、外務省は“地方はその魅力を世界に発信する重要な外交プレイヤー”と位置づけ、自治体の特徴的な事例、世界遺産など観光資源等の海外への発信、そのための人材づくりを目指した学校教育の国際化など、日本の各地域が多文化共生社会の拠点の役割を果たす時代でもあります。グローカルには地球規模で物事を考えながら、その地域に根付いて活動すると言う意味も含まれています。ソーシャル・ネットワーク・システム（SNS）の発達・普及により旧来のメディアに頼っていた経営体が社会から支持されるためには、今までとは異なる発想で知恵を出さなければ生き残れない時代でもあります。すべての領域で起こっているボーダーレス化に対応する経営体の在り方について議論しようということが本大会の目指すところです。

大会初日には基調講演者として“くまモン”育ての親、熊本県知事蒲島郁夫氏と、七つ星列車など特徴的な戦略で九州を世界に発信しているＪＲ九州相談役で九州経済連合会副会長・観光委員長の石原進氏を迎えます。楽市楽座をヒントにした“くまモン”のロイヤリティフリー戦略、国鉄の分割民営化後、楽しい列車を作り続け“九州全域に人が足を運ぶ”魅力づくりの発想など、学ぶところ大と思われます。

なお、本大会開催にあたっては、一般財団法人熊本国際観光コンベンション協会　および

学校法人東海大学総合研究機構から一部補助を受けております。本大会が記憶に残るものとなるよう大会実行委員および現場の運営委員一同総力を挙げて準備を進めてまいりました。不行き届きの面もあるかもしれませんが、皆様方の寛大なご対応をお願いしてご挨拶させていただきます。

日本広報学会第２０回研究発表全国大会

大会実行委員長　　　小　野　豊　和

日本広報学会　第２０回 研究発表全国大会プログラム（目次）

統一論題　グローカル時代のコーポレート・コミュニケーション戦略を深化する

◎開催日：２０１４年１０月１８日（土）～１９日（日）

◎開催校：東海大学　熊本キャンパス

第１日　１０月１８日（土）　２号館　４階　２４０１教室　　 \*総合司会：小野豊和(東海大学)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時　間 |  | 頁 |
| 13:00-13:15 | 開会挨拶  上野征洋(日本広報学会副会長) | ８ |
| 13:15-13:45 | 日本広報学会賞  発　 表　　 宮部潤一郎（学会賞審査委員会委員長）  表彰式　　　清水正道（日本広報学会理事長） | ８ |
| 13:50-14:50  一般公開 | 【基調講演１】  九州の観光事業戦略～九州に人が足を運ぶ環境づくり～  　石原　進　九州旅客鉄道株式会社相談役  　　　　　　　一般社団法人九州経済連合会副会長・観光委員長  　　　　　　　一般社団法人九州観光推進機構会長 | １０ |
| 15:00-16:00  一般公開 | 【基調講演２】  くまモンの政治経済学～くまモンのロイヤリティフリー戦略～  　蒲島郁夫　熊本県知事 | １２ |
| 16:00-16:10 | 休憩 |  |
| 16:10-18:00  一般公開 | 【統一論題パネルディスカッション】  テーマ：グローカル時代のコーポレート・コミュニケーション戦略を深化する  パネリスト  　馬越恵美子（桜美林大学教授・異文化経営学会会長）  　深尾典男（長崎大学副学長・広報戦略本部長）  　上野征洋（事業構想大学院大学副学長・日本広報学会副会長）  　石原　進（JR九州相談役、九経連副会長・観光委員長）  　蒲島郁夫（熊本県知事）  ファシリテーター  　小林寛子（東海大学 経営学部 観光ビジネス学科教授） | １４ |
|  | 懇親会場へ移動 |  |
| 18:15-19:45 | 懇親会　　　　　　　　　　　　　　　　\*司会：矢野充彦（日本広報学会事務局長）  開催校挨拶　中嶋卓雄（東海大学学長補佐）  学会挨拶　 荻田　伍（日本広報学会会長、日本経済団体連合会副会長  アサヒグループホールディングス㈱相談役） |  |

第２日　１０月１９日（日）　２号館　３階、４階

【第一会場】　　　　　２号館３階　２３０３教室

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 統一論題　　　　　　　　司会進行：横山勝彦（同志社大学） | 頁 |
| 9:30-10:00 | 【Ａ－１】グローカル時代のコーポレート・ビジュアル・コミュニケーション 　　雨宮和弘（IABC日本代表） | ２０ |
| 10:00-10:30 | 【Ａ－２】グローカル時代におけるプレイス・ブランディングと観光広報 　　和田 仁（東京国際大学） | ２３ |
| 10:30-11:00 | 【Ａ－３】地域発コンテンツを核にしたグローカルＣＣ戦略 　　馬渡一浩（文京学院大学） | ２７ |
| 11:00-11:30 | 【Ａ－４】地域資源のメディア・リレーションズ  ～ジャーナリスト／編集者のニュース素材の選択行動～ 　　川北眞紀子（南山大学） | ３２ |
|  | 広報理論 　　　　　　　司会進行：五十嵐正毅（九州産業大学） |  |
| 13:00-13:30 | 【Ａ－５】アイビー・リーとウォルター・トンプソンの研究  ～広報の父と雑誌広告の父～ 　　村尾俊一（ニューパラダイム・マーケティング・コミュニケーション研究所） | 8４ |
| 13:30-14:00 | 【Ａ－６】国際的な広報史研究の動向～1990年代以降の変化と展望～ 　　国枝智樹（大正大学） | 88 |
| 14:00-14:30 | 【Ａ－７】コーポレート・レピュテ―ション測定における課題と可能性  ～顧客ベースのコーポレート・レピュテ―ションを基にして～ 　　広瀬盛一（東京富士大学）／円城寺敬浩（東京富士大学） | 9２ |
| 14:30-15:00 | 【Ａ－８】上場企業調査に見る企業広報力評価とパフォーマンス指標の考察 　　北見幸一(㈱電通PR）／阪井完二（㈱電通ＰＲ） | 9６ |

【第二会場】　　　　　２号館３階　２３０２教室

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 企業広報　　　　　　　　司会進行：深尾典男（長崎大学） | 頁 |
| 9:30-10:00 | 【Ｂ－１】企業ウェブサイトに対する傾聴評価と消費者の情報共有意図の関係 　　松本大吾（千葉商科大学） | ３８ |
| 10:00-10:30 | 【Ｂ－２】BtoB企業のウェブ上での広報活動におけるメッセージの一貫性に関する考察  須田比奈子（北海道大学大学院） | ４２ |
| 10:30-11:00 | 【Ｂ－３】BtoB企業におけるコーポレート・コミュニケーションの実証研究 　　山﨑方義（京都産業大学大学院） | ４7 |
| 11:00-11:30 | 【Ｂ－４】ＣＣ時代のインターナル・コミュニケーション 　　佐桑 徹（(一財）経済広報センター）／鈴木恵理（(一財)経済広報センター） | ５１ |
| 11:30-12:00 | 【Ｂ－５】主要企業のインターナル・コミュニケーションの現状と課題  清水正道（日本広報学会）／山村公一（㈱メディアゲイン）  斎藤智文（組織と働きがい研究所）／  雨宮和弘（ｸﾛｽﾒﾃﾞｨｱ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｽﾞ㈱）／北見幸一（㈱電通ＰＲ） | ５５ |
|  | 広報人材 　　　　　　　司会進行：宮部潤一郎（北海道大学） |  |
| 13:00-13:30 | 【Ｂ－６】最近の事例研究：大学の危機管理広報  ～他社の失敗を他山の石に～ 　　江良嘉則（㈱エイレックス） | １０１ |
| 13:30-14:00 | 【Ｂ－７】組織におけるコーポレート・コミュニケーション機能の必要性  ～広報人材と大学スポーツサークル人材の類似性を視点に～  米村真悟（同志社大学大学院）／ 横山勝彦（同志社大学） | １０５ |
| 14:00-14:30 | 【Ｂ－８】運動部活動の広報機能～広報人材としての価値を視点に～ 　　黒澤寛己（塔南高等学校）／　横山勝彦（同志社大学） | １０９ |
| 14:30-15:00 | 【Ｂ－９】日本の高等教育機関における広報教育の現状と課題 　　伊吹勇亮（京都産業大学） | １１３ |
| 15:00-15:30 | 【Ｂ－10】時限型広報マネージャーに求められる能力要件の試案  ～人事異動を前提にした広報マネージャー育成に関する考察～ 　　秋山和久（ｸﾛｽﾒﾃﾞｨｱ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｽﾞ㈱） | １１7 |

【第三会場】　　　　　　２号館３階　２３０４教室

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 行政広報　　　　　　　　司会進行：市川順一（折尾愛真短期大学） | 頁 |
| 9:30-10:00 | 【Ｃ－１】シティプロモーションにおける地域魅力創造サイクルの提案 　　河井孝仁（東海大学） | ６０ |
| 10:00-10:30 | 【Ｃ－２】行政における地域メディアについて～熊本県下における事例研究～ 　　野口美都（早稲田大学） | ６５ |
| 10:30-11:00 | 【Ｃ－３】祭り開催によるインバウンド観光の可能性と課題 　　李　良姫（東亜大学） | ６９ |
| 11:00-11:30 | 【Ｃ－４】佐賀県武雄市と北海道小樽市のFacebook広報の比較研究 　　野口将輝（北海道大学大学院）／伊藤直哉（北海道大学） | 7３ |
| 11:30-12:00 | 【Ｃ－５】国会における議会広報  　本田正美（東京大学大学院） | 7８ |
|  | 社会貢献 　　　　　　　司会進行：河井孝仁（東海大学） |  |
| 13:00-13:30 | 【Ｃ－６】災害時広報の基礎となる要援護者情報の在り方について 　　原田博子（静岡大学大学院）／前田恭伸（静岡大学大学院） | １２３ |
| 13:30-14:00 | 【Ｃ－７】地域コミュニティでの実践を重視するコミュニケーション戦略 　　黒田伸太郎（熊本大学大学院） | １２９ |
| 14:00-14:30 | 【Ｃ－８】CSRコミュニケーション効果の多面的考察  ～三井物産サス学アカデミーを事例に～ 杉浦正吾（武蔵野大学）／菊池美佐子（三井物産㈱）／  根本和宜（国立環境研究所）／森　朋子（東京大学大学院）／  岸　和幸（Cremony） | １３３ |
| 14:30-15:00 | 【Ｃ－９】「トリプルS」(CSR/CSV/ESD）の経営戦略とステークホルダーとのコミュニケーションに関する一考察  笹谷秀光（㈱伊藤園） | １３７ |
| 15:00-15:30 | 【Ｃ－１０】企業博物館内でのコミュニケーションにおける解説者の役割 　　高柳直弥（台湾・実践大学）／粟津重光（(一社)国際CCO交流研究所） | １４１ |

ポスターセッション

【展示場所】　２号館 ４階　2401教室の両サイド  
【展示期間】　１０月１８日（土）１２：３０～１８：００／１０月１９日（日）　９：３０～１５：３０

【立会説明時間】　　１０月１９日（日）１２：００～１３：００

|  |  |
| --- | --- |
| 【研究部会】 |  |
| 【Ｐ－１】　　中部圏企業における広報課題研究会2014年上半期概要　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 犬飼貴俊（INUKAI Inc.） | １４７ |
| 【Ｐ－２】 コミュニケーション関連企業におけるコーポレート・コミュニケーション活動の現状と課題の研究  大沼伯史（(株)電通） | １４８ |
| 【Ｐ－３】　　ソーシャルメディア広報研究部会 　　加藤恭子（㈱ビーコミ） | １４９ |
| 【Ｐ－４】　　パブリック・リレーションズの理論研究部会Part2 　　国枝智樹（大正大学） | １５０ |
| 【Ｐ－５】　　地方大学の広報戦略研究部会　　（２０１３年度） 　　小野豊和（東海大学） | 151 |
| 【自由研究Ａ】 |  |
| 【Ｐ－６】　　新たな効果測定手法の開発と発信～「バルセロナ宣言」の再検討を中心に～ 　　高田倫子（㈱内外切抜通信社） | 152 |
| 【Ｐ－７】　　メディア資源の変遷に対応する次世代型のCCOの再構築に関する研究 　　菅原正博（プロトビジョン） | 153 |
| 【自由研究Ｂ】 |  |
| 【Ｐ－８】　　琉球弧におけるCATVの独特の連携および広報体制構築について 　　緒方　修（NPO法人アジアクラブ） | 154 |
| 【Ｐ－９】　　地（知）の拠点となる大学におけるコーポレート・コミュニケ―ション戦略研究 　　小野豊和（東海大学） | 155 |
| 【Ｐ－10】　　公共コミュニケーションを担う人材育成 　　河井孝仁（東海大学） | 156 |
| 【Ｐ－11】　　日本的経営とスポーツ広報研究会活動報告 　　黒澤寛己（塔南高等学校） | 157 |
| 【Ｐ－12】　企業の事業継承とコーポレート・コミュニケーションに関する研究 　　石橋　陽（(一社)国際CCO交流研究所） | 158 |
| 【Ｐ－13】　　広報事例研究～グローバル広報の現状～ 　　駒橋恵子（東京経済大学） | 159 |
| 【Ｐ－14】　　大学の広報　　（2013年度） 　　三宅貴也（電気通信大学） | 161 |
| 一般発表 |  |
| 【Ｐ－15】　　病院における障害者雇用問題と広報 　　長澤京子（立教大学大学院） | 162 |

第２日　１０月１９日（日）　２号館　４階　２４０１教室

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 15:40-16:00 | 大会総括　　　清水正道（日本広報学会理事長）  次回開催校挨拶　　　　関谷直也(東京大学大学院 ) | 163 |